

第2章 東郷地区の問題点って何！？

(1) 茶話会の開催

平成30年1月14日に消防防災センターで「東郷地区茶話会」を開催しました。西・中・東の3地区から区長、民生委員、PTA役員、保育士、教員、消防署職員、地元消防団員など、様々な立場の人が集まり、今、地域が抱えている問題点を出し合いました。「茶話会」の名にふさわしく、活発な中にも和気あいあいと話し合いが進み、多くの問題点が明らかになりました。毎年やってほしいとの声も上がりました。

会で示した「学ぶ」「育てる」「暮らす」の3つの観点で以下のようにまとめてみましたが、いずれにも属しにくいものがあり、「守る」「楽しむ」の2観点を加えて、整理し直しました。後述する地域計画目標シートは中柱を5つにして作成しています。



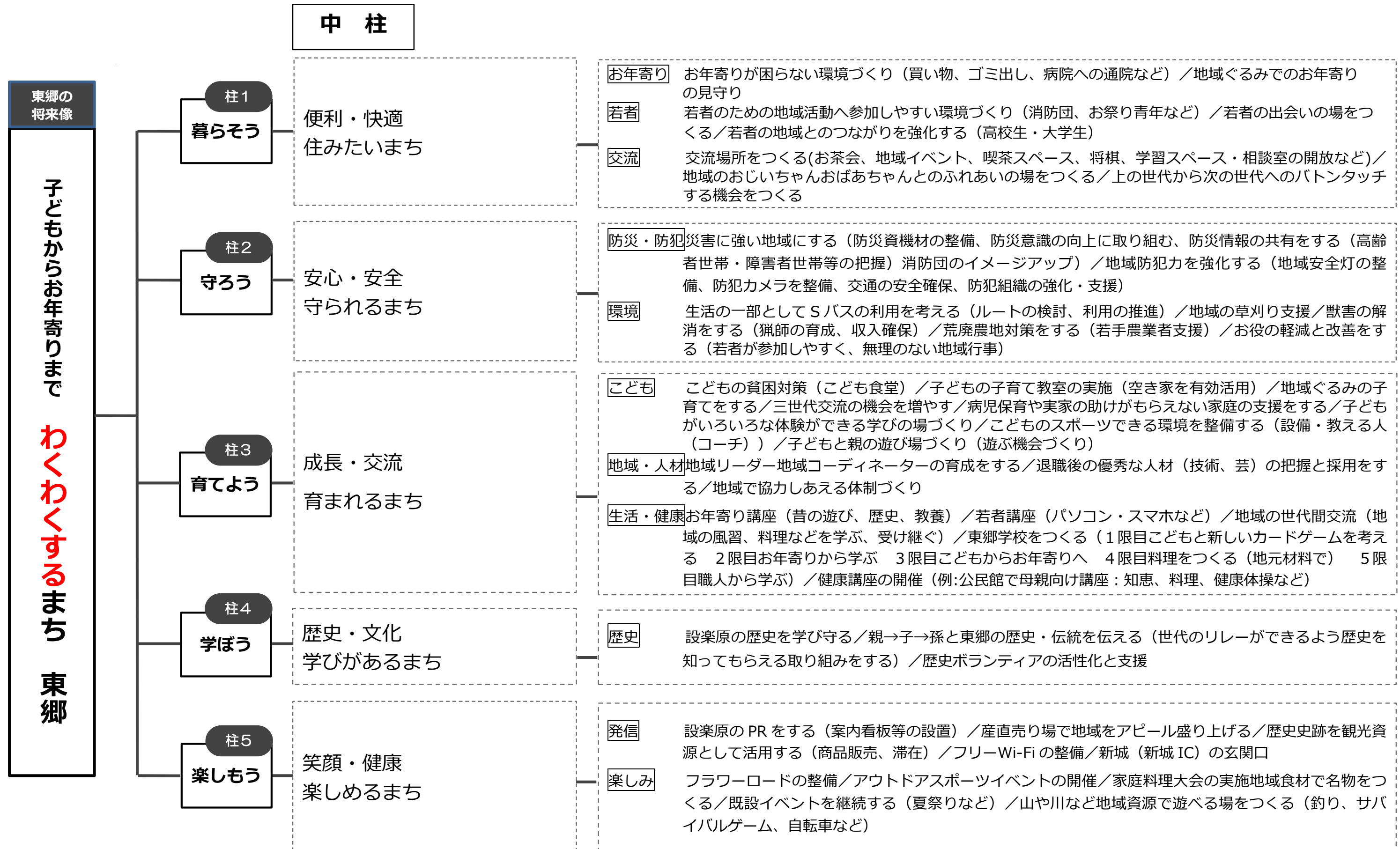
茶話会の様子

学 ぶ		西	中	東
教育	① ITを学ぶ機会がほしい	○		
	② スマホやゲームではなく自然の中で遊んでほしい	○	○	○
	③ 歩行者や自転車の乗り方などへ安全指導が必要である	○		
	④ 昔の遊びや手作り遊びを教えてほしい	○	○	○
	⑤ 世代を超えた交流の中で学ぶシステムが必要である	○	○	○
遊び 交流 の場	① 跡地を開放して遊び場をつくってほしい	○		
	② 生涯学習のための活動拠点がほしい		○	
	③ 公民館活用の幅を広げたい 新講座の開設をしてほしい			○
	④ スクールガードの増員と充実を図り、青パトとの連携も考えたい	○	○	○
	⑤ ファミリーサポートがほしい	○	○	○
歴史	① 設楽原をはじめ地域の歴史を学ぶ機会がほしい（ウォーキング、サイクリング、オリエンテーリング）	○	○	○
	② ボランティアガイドの募集をし、研修の機会を設け養成したい	○	○	○
	③ 史跡に関する看板（外国語表記のもの含む）や地図、スマホ検索、インスタでPRしたい	○	○	○
	④ 決戦場祭り、火おんどり、放下踊りなど、地元の祭りを盛り上げたい		○	
	⑤ ネット環境を整え、もっくるしんしろを歴史の発信場所として活用したい			○

育 っ て る			西	中	東
交流	①	子どもと地域のおじいさんおばあさんとの交流の場を設けたい	○		
	②	母親間交流の場だけでなく、母親と地域を結ぶ場を設けたい	○		
	③	魅力的なイベント（自然活用、地産地消や食育など）を企画し、世代間交流を活発にしたい	○	○	○
	④	高齢者が交流し健康増進が図れる場を作りたい		○	○
	⑤	若い人が楽しんで集う場を設けたい		○	○
環境	①	安全のための樹木伐採をしてほしい		○	○
	②	家が建てられる環境の整備をしてほしい			○
	③	児童館や子どもが安心して遊べる公園を設置してほしい	○		○
	④	ウォーキングのための歩道や街路灯の整備をしてほしい	○	○	○
	⑤	空き家対策、休耕地利用を考え、害獣駆除を実行してほしい	○	○	○
人材 発掘	①	地域リーダー・地域コーディネーターの育成をしたい	○		
	②	地域の先輩から知恵や技を学ぶ機会を作りたい	○		○
	③	学区在住の外国人との交流を図る場を確保したい		○	
	④	東郷地区人材バンクセンター（スポーツ、昔の遊び、草刈りなど様々）を開設したい	○	○	
	⑤	ほのか専門学校と連携して医療関係に詳しい人材を確保したい		○	○

暮 ら す			西	中	東
生活	①	ハエや悪臭への対策をしてほしい		○	○
	②	防犯訓練のマンネリ化と参加数減少を何とかしたい		○	
	③	Sバスの充実拡大を図り、地域住民の足を確保したい		○	○
	④	若者が働ける場所を確保し、出会いの場を提供してほしい			○
	⑤	農業に興味がある若者や農家への支援をしてほしい			○
防犯 防災	①	消防団やお祭り青年団に入る若者が少ない	○		○
	②	通学路や学校こども園の駐車場に防犯カメラを設置してほしい		○	
	③	新東名高速道路が開通して犯罪が増加したのではないかと心配する			○
	④	防犯上問題な環境（草刈り、補修）に対して相互扶助のシステムができるとよい			○
	⑤	防犯資機材の整備を進めなくてはいけない		○	
福祉	①	一人暮らしのお年寄りへのサービス（ゴミ出し・話し相手）や買い物、移動手段など確保したい	○	○	○
	②	コンビニ、資料館など人の集まるところにAEDの設置をしてほしい		○	
	③	子ども障害者、高齢者へのサポート体制を確立したい	○	○	○
	④	認知症をはじめ高齢者医療について学ぶ場がほしい			○
	⑤	小学生の食、中学生の学習を保障するようなシステムがほしい		○	

東郷地域計画目標シート



子どもからお年寄りまで

わくわく
するまち

東郷

東郷地域自治区では、

地域自治区予算 地域活動交付金

を使って、東郷地域をより住みよい地域にするために東郷地域協議会で、その使い方を話し合っています。

東郷地域協議会委員は、各行政区の代表と区長会推薦者によって、構成されています。



令和2年度
東郷PRメインキャラクター
「かんぼうや」



令和2年度
東郷PRサブキャラクター
「ネコ武将」

柱1

暮らそう

- 1 地域交通検討事業
- 2 高齢者支援活動
- 3 定住推進
- 4 地域活動の推進
- 5 若者交流企画
- 6 公民館Wi-Fi設置

柱2

守ろう

- 1 自主防災組織支援事業
- 2 地域防災連携促進事業
- 3 AED普及推進事業
- 4 地域安全灯設置費補助事業
- 5 駐輪場整備
- 6 防犯カメラ設置
- 7 可燃ごみ集積施設整備事業
- 8 獣害対策
- 9 草刈り支援
- 10 空き家有効活用事業
- 11 こどもの遊具管理
- 12 足下の安全対策
- 13 交通安全対策事業

柱3

育てよう

- 1 子育て世代交流促進事業
- 2 共働き支援
- 3 新規農業支援
- 4 関係人口創出促進事業
- 5 東郷学び学校

柱4

学ぼう

- 1 「長篠設楽原の戦い」講座推進
- 2 東郷の歴史探訪発信
- 3 伝統行事・芸能の継承
- 4 郷土料理・特産品の情報発信
- 5 観光ガイド推進

柱5

楽しもう

- 1 東郷PR事業
- 2 TOGO-WAKUWAKUイベント推進
- 3 スポーツバイク普及推進事業

5つの柱(暮らそう・守ろう・育てよう・学ぼう・楽しもう)を元に取り組んでいく事業を2021年から2030年の10年計画で進めていきます。



令和2年度
東郷PRサブキャラクター
「モッセッセ」

